

市民アンケートの実施について

1 目的

家庭ごみ有料化財源を活用する施策の市民意向の確認とニーズ把握及び市民への周知が十分であるかなどの確認を行い、市民還元事業検証とりまとめの基礎資料とする。

併せて、今後の家庭ごみ分別に関する市民意向の調査もを行い、今後のごみ処理政策を企画立案するうえでの参考とする。

2 アンケート項目

(1) 有料化財源を活用して実施してほしい事業について

- 清掃審議会の答申を受け、3つの分野に市民還元する基本的な考え方を示したうえで、現在の14事業について有料化財源を活用して実施すべきかの確認を行う。
- 現在の事業以外に、3つの分野で有料化財源を活用して実施すべき事業のニーズを把握する。

(2) ごみや資源を新たな資源やエネルギーとして利活用するための処理経費、施設の運営経費への活用について

- 枝葉草などの資源物を念頭に「ごみ減量・リサイクルの推進」、「市民への還元」という有料化財源の活用に係る基本的な考え方を踏まえ、処理経費、施設の運営経費への利活用について市民の意向を確認する。

(3) 有料化財源活用事業の市民の認知度、情報入手方法について

- 有料化財源の活用方法について、市民の認知度と情報入手ルートを確認することで、今後の効果的な周知方法の検討材料とする。

(4) 有料化財源の活用方法として、基金での運用について

- 有料化財源の活用方法のひとつとして、中期的な展望に立った施策に積立てて活用することや用途をわかりやすくすることを目的に基金を創り財源を活用することについて市民の意向確認をする。併せて、どのような事業に活用すべきかを調査する。

(5) 有料化でのごみ出しに関する市民意識について

- 有料化がごみ減量に果たしている効果を市民意識から調査する。

(6) 家庭ごみの分別について

- 現在の分別区分における市民意識を確認するとともに、燃やすごみの約40%を占める生ごみの有効活用について調査する。

3 アンケート調査票（案）

別紙のとおり

4 アンケート実施方法・スケジュール

- | | |
|---------|--------------------------|
| ➤ 調査対象 | 新潟市に居住する満20歳以上の市民（無作為抽出） |
| ➤ 調査対象数 | 4,000人 |
| ➤ 調査時期 | 平成26年6月上旬（回答期間 約2週間） |
| ➤ 調査方法 | 郵便による調査票の送付・返信 |

【スケジュール】

日付	内容	備考
5月14日（水）	第1回清掃審議会	アンケート（案）についての意見聴取
6月2日～ （週の前半目途）	アンケート配布	
6月中旬	アンケート回答締切	アンケート配布日から おおむね2週間後
7月上旬まで	アンケート結果の集計・解析 第4回清掃審議会への報告 及びとりまとめ（案）への反映	